

国際交流科目「ブータンの農村に学ぶ発展のあり方」参加者の出屋敷綾音さんが優秀ポスター賞を受賞しました

2015年10月17日に大阪大谷大学で行われた第65回日本薬学会近畿支部総会において、薬学部薬学科5回生・出屋敷綾音さんが大会優秀ポスター賞を受賞しました。発表タイトルは「国際交流プログラムでの現地体験を通して学んだブータンの医療」でした。



薬学研究科の金子周司教授（左）、出屋敷綾音さん（右）